



鴨島第一中学校
学校だより

われら一中
敬愛信

12月

23日 第39号

文責 松本和基



統合に向けてのリーダ会議

15日(月)

鴨島東中学校にて、第1回NSL(New School leaders)会議を開催しました。本校からは1年生の級長が参加しました。自己紹介、互いの学校の紹介、そして今度統合に向けてどのような交流ができるかなどの話し合いを行いました。東中ラリーや合同体育祭等、実現したら楽しそうな案がだされました。次回はもう少し人数を増やして本校で3月に実施する予定です。



徳島県一斉いじめ防止学習

18日(木)

「徳島県児童生徒いじめ防止一斉学習」が県内の小・中・高等学校で一斉に行われました。全国でいじめの認知件数が増加し続けていることを受け、昨年度より全県一斉にいじめ問題についてみんなで考える時間を取るようになりました。

日本テレビ系で「良いこと悪いこと」というドラマが放映されてました。いじめの加害者はいじめていたことやいじめていた人のことをきれいさっぱり忘れてしまっているけど、被害者は心に一生忘れられない傷が残リトラウマを持って生きているということをリアルに描いていたドラマでした。いじめはどこの学校でも起こりうる可能性があります。だからこそ、いじめは絶対見逃してはならない犯罪であるという認識をもち、いじめを早期発見・早期解決できる学校でなくてはなりません。いじめを「しない・させない・見過ごさない」学校にしていきましょう。



キャリア教育

2年生

19日(金) JAXA(宇宙航空研究開発機構)から講師をお招きし、お話を聞かせていただきました。JAXAの組織や仕事内容、宇宙探査、火星ローバについてなどのお話を聞かせてもらいました。火星にはすでに宇宙探査ロボットを送っていて、様々な調査をしているということでした。火星に行くまでには8ヶ月かかるそうで、その期間の食料問題や往復にかかる燃料・宇宙線等の問題が未解決なので、人間が火星に行くにはまだまだ時間がかかるということでした。



まちかどコンサート

21日(日) 鴨島駅前で開催された、まちかどコンサートにウインドオーケストラ部(合唱部)が参加しました。インフルエンザの感染拡大のためになかなか練習時間を取ることが出来なかった中、クリスマスソングを含むたくさんの新曲を披露しました。

あいにくの雨模様で、室内での合唱でしたが、美しい歌声を響かせ、オーディエンスから拍手喝采を浴びていました。



医療センタークリスマスコンサート

22日(月) まちかどコンサートに続き、毎年恒例の医療センターでのクリスマスコンサートに出演しました。医療センターの患者さんもお医者さんも楽しみにしてくれているので、今年も参加することができて良かったです。大切な仲間とお別れをした後の、群青やアメージンググレースは心にしました。



2025年もあと1週間余りとなりました。2026年は午(うま)年です。

十二支十干でいうと「丙午」(ひのえうま)という組み合わせの年になります。令和の時代に「丙午」もないように思いますが、60年前の「丙午」の年には出生数が前年翌年に比べて大きく減少しました。昭和41年頃はまだ、丙午の年に生まれた女の子は、「気性が荒い」という迷信を信じていたのでしょうか。現代ならそんな非科学的なことを気にする人はいないと思うし、そもそも知らない人も多いのではないのでしょうか。しかし、これからも、新たな迷信が生み出され、それを妄信して人を差別してしまうということがあるかも知れません。古きを温めて新しきを知るといのように、過去の過ちを知り、これからの新しい時代に活かしていくことは大切なことだと思います。

明日からの冬休み体調に気をつけて、決意も新たに良いお年をお迎えください。

